

# 市議会からのお知らせ

## 第4回定例会を開催

【問合せ先】議会事務局議会係 ☎ 3 1 9 4

第4回定例会は、12月14日から21日までの8日間を会期として開催し、市長と議員が提案した議案の審議を行い、すべて原案どおり可決しました。

### 一般質問

今回の定例会は6人の議員から次のとおり一般質問の通告があり2日にわたって建設的な議論が行われました。

#### 【齊藤議員】

- ▽行政と町内会との連携について(町内会への情報伝達)
- ▽広報の充実について(分野ごとの広報誌の作成)
- ▽木質資源の活用について(温水プールへの活用)

#### 【折笠議員】

- ▽学校教育について(コミュニティスクールの状況と今後の推進施策)
- ▽市立三笠高等学校について

(高校生レストランの建設運営)

▽観光産業の構築について(南空知をエリアとした広域的な観光振興の検討)

#### 【澤田議員】

▽T P P について(今後の対応策、当市への影響)

▽まち・ひと・しごと創生総合戦略について(市内各地域における地方創生の考え方、市民が安心して暮らすことのできる環境の整備、保育環境の整備推進)

#### 【武田議員】

▽防犯灯について(町内会の現状と維持管理)

▽市営住宅の集約について(集約と活用、住み替えの考え方)

#### 【只野議員】

▽T P P の影響について(農家・農産物への影響、T P P への対策)

▽子育て支援について(乳幼児医療費助成の拡大、就学援助、子

育て支援の拡充、高校生への支援)

#### 【畠山議員】

▽市立三笠高等学校について(高校生レストラン実現に向けての行程、入試制度)

▽まち・ひと・しごと創生総合戦略について(ジオパークを核とした観光産業の構築)

### 主な議決内容

個人番号を利用する市の事務を特定し、適切な取り扱いを確保するために市の責務や利用範囲を定めた「三笠市個人番号利用条例」の条例制定1件。

人口の減少や企業の撤退などにより使用料収入の減少が見込まれることから、下水道事業会計の健全な経営の確保を目的に使用料を5%引き上げる「三笠市下水道条例の一部改正」など条例改正4件。

社会保障・税番号制度システムのセキュリティを強化し情報システム全体の強靱化を図るための費用3,000万円、定期的に地区市民センターを開放して、集いの場をつくるとともに福祉や健康などに関する相談の場を設けるコミュニティサポー

ト事業費49万円など増額する「平成27年度三笠市一般会計補正予算(第4回)」など補正予算7件。そのほか「桂沢水道企業団規約の変更に関する協議」1件。

また議員提案では、政務活動費の用途の透明性を高めるため、政務活動費の交付方法を後払い方式などに改める「三笠市議会政務活動費条例の一部改正」1件、「議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査」1件と「北海道のすべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める意見書」など5件を原案どおり可決しました。

なお「三笠市下水道条例の一部改正」は、議長を除く採決の結果、賛成7人(折笠、畠山、澤田、谷内、武田、齊藤、儀惣各議員)、反対1人(只野議員)で原案どおり可決しました。

今回の定例会では、16人の方が傍聴しています。

次回の定例会は3月に開催します。ぜひ傍聴ください。

※本会議の会議録は、出来上がり次第、市ホームページの三笠市議会に掲載します。また、市役所1階市民生活課市民室と公民館内図書館入り口横で会議録を閲覧できます。